

第70回 沖縄県中学校野球選手権大会要項

- 1 主催 沖縄県中学校体育連盟 沖縄県教育委員会 琉球新報社
 2 国頭村教育委員会 金武町教育委員会 恩納村教育委員会
 3 後援 沖縄県中学校長会 (公財) 沖縄県体育協会
 4 期日 平成30年7月22日(日)～27日(金) 【28日(土) 予備日】
 5 日程 平成30年7月22日(日) 開会式 16:00 (雨天時:宜野座ドーム)
 7月23日(月) 競技開始 18:30 (1回戦)
 7月24日(火) 競技開始 19:00 (2回戦)
 7月25日(水) 競技開始 19:00 (準々決勝)
 7月26日(木) 競技開始 19:00 (準決勝)
 7月27日(金) 競技開始 19:00 (決勝)
 6 会場 22日(日) 『かりゆしホテルズボールパーク宜野座』 (開会式)
 23日(月) 『かりゆしホテルズボールパーク宜野座』・『金武町ベースボールスタジアム』
 『ONNA 赤間ボールパーク』・『かいぎんスタジアム国頭』
 24日(火) 『かりゆしホテルズボールパーク宜野座』・『金武町ベースボールスタジアム』
 『ONNA 赤間ボールパーク』
 25日(水) 『かりゆしホテルズボールパーク宜野座』・『金武町ベースボールスタジアム』
 26日(木) 『かりゆしホテルズボールパーク宜野座』
 27日(金) 『かりゆしホテルズボールパーク宜野座』
 7 申込締切日 各地区中体連の〆切日を厳守すること。
 (国頭 6/13、中頭 6/13、那覇 6/14、島尻 6/13、宮古 6/18、八重山 6/8)
 ※前もって県中体連野球専門部 HP にもメールにて送信すること【6/19(火)まで】
 8 申込方法 県中体連ホームページから大会参加申込用紙をダウンロードし必要事項を入力し
 プリントアウトしたものに捺印を受け、各地区専門部長から地区中体連事務
 局を通じて県中体連事務局まで申し込むこと。
 9 企画運営責任者 県中体連野球専門部
 ◎島健太(嘉数) ○照屋茂伸(首里) ○米田善行(名護)
 ○石念正(与那原) 上間泰樹(大宮) 山内久司(読谷)
 ○石原孝之(神森) 新垣望(潮平) 垣花雄盛(上野)
 上唐健(石垣第二)
 10 参加資格 (1) 地区中体連大会を経て地区中体連会長の推薦するチームとする。
 (2) 各地区別割当て出場枠は以下の通りとする。

地区名	国頭	中頭	那覇	島尻	宮古	八重山	計
出場枠	5	9	8	5	3	2	32

 (3) 選手の引率は出場校の校長・教員とする。監督は出場校の校長・教職員
 (常勤)とする。教職員以外のコーチについては、学校長の認めた者とする。地区
 (県)に登録された者への代表権を行使し、九州大会・全国大会へ参加する
 (4) 九州・全国大会への計画および指導を遵守し、九州大会・全国大会へ参加
 する学校であること。
 (5) 参加資格の特例を認める。[開催基準8(7)複数校合同チーム]
 11 参加料 参加選手一人につき500円とする。申込みと同時に納入すること。
 12 競技規則 2018年公認野球規則及び本大会特別規則に則って行う。
 13 大会規定 (1) 1チームは選手20名、監督1名、コーチ2名、記録員1名の24名以内
 とする。但し、外部コーチが入る場合は1名に限る。
 (2) 背番号は1～20番を使用し、原則としてポジション順とする。
 (3) チームの選手(監督・コーチ含む)は同色、同形のユニフォームを着用する。
 尚、監督・コーチのシューズについても同色とする。
 (4) 試合はトーナメント方式とする。
 (5) 試合は7イニングとする。但し、3回以降10点差、5回以降7点差以上
 の場合はコールドゲームとする。
 (6) 全試合とも延長戦は9回までとし、10回以降からは、タイブレーク方式
 (無死満塁継続打順制)を適用する。勝敗を決するまでこれを続ける。
 ※天候等の都合で日程変更がある場合は、大会本部で協議の上、特別ル
 ールを設定する。
 (7) 日没、降雨コールドゲームはない。(全試合継続試合を適用)
 (8) 開会式は全チームが参加して行う。不参加または遅刻した場合は、運営委
 員の協議の上、そのチームを失格とすることもある。
 (9) 監督・コーチ・選手変更については、所定の用紙に必要事項を記入の上、
 開会式前の監督会時に提出する。(コピー5部)
 14 試合球 全日本軟式野球連盟公認球 (内外ベースボールB号球)
 15 組合せ 平成30年6月21日(木) 15:30
 (1) (琉球新報ホール)での監督会の席にて行う。
 (2) 監督会には監督、主将とも出席すること。不参加の場合は、そのチームを
 失格とする場合もある。但し、離島校は委任してもよい。
 16 表彰 優勝、準優勝(賞状・盾・メダルを授与)、第3位チームを表彰する。
 個人賞は決勝進出チームから殊勲・敢闘(各1名)、打撃は第1位～第3位まで
 表彰する。(打撃賞は規定打席10打席以上とする。ただしタイブレーク方式は除く)
 17 その他 (1) 大会特別規則については別に定める。
 (2) 優勝、準優勝チームには九州中学校体育大会への出場資格を与える。

第70回 沖縄県中学校野球選手権大会特別規則

- 1 試合時間 試合は1時間30分と計算し、その6.0分前までには集合する。
- 2 オーダー交換 (1)オーダー用紙は大会本部の用紙を使用する。(5部提出)
(2)攻守決定は、前の試合の4イニング終了時(第1試合は試合開始45分前)に監督立ち合いの上、主将が行う。
- 3 ダッグアウト (1)抽選番号の若い方が1塁側とする。登録された監督、コーチ、選手、記録員以外のベンチ入りは禁止する。
(2)ダッグアウト外からの選手への指示、アドバイスは禁止する。
(3)ダッグアウト内でのメガホン使用は監督、コーチのみとする。(ベンチ内1個とする。)
- 4 シートノック (1)シートノックは、1回戦から決勝戦まで後攻より行う。時間は1回戦から準決勝は5分間、決勝戦は7分間とする。
但し、天候等の理由からシートノックを行わない場合もある。
(2)シートノック時のみ、登録外の補助員(5名以内)を認める。なお、ユニフォーム、ヘルメットを着用すること。
(3)ノッカーは、ユニフォームを着用する。
- 5 応援 (1)中学生にふさわしい応援をする。(相手に対してのやじ等は禁止する)
(2)応援は攻撃側のチームが優先に行う。
- 6 守備側と攻撃側のタイムの回数制限 捕手または内野手が、1試合に投手の所へ行ける回数は、7イニングで3回以内とする。なお、延長戦(タイブレーク方式も含む)となった場合は、2イニングに1回行くことができる。また、攻撃側についても同様とする。
- 7 監督が投手の所へ行く回数の制限 (1)監督が1試合に投手の所へ行ける回数は3回以内とする。なお、延長戦(タイブレーク方式も含む)は、2イニングに1回行くことができる。
(2)監督が同一イニングに同一投手の所へ2度目に行くか、行ったとみなされた場合は、投手は自動的に交代しなければならない。なお、他の守備についていたときは、同一イニングには再び投手には戻れない。
- 8 用具 (1)バットリング、トレーニングバット、すべり止めスプレーの使用を禁止する。(但し、マスコットバットは使用可)
(2)手袋は、原則として「白」または「黒」を主にした高校野球対応の手袋を使用する。(リストガード等の使用は禁止する)
(3)ストッキングの形をしっかりと統一する。
(4)全日本軟式野球連盟公認マーク(J.S.B.B)が完全に消えた用具は使用できない。
(5)捕手(控え含む)は全日本軟式野球連盟公認マーク(J.S.B.B)が入ったマスク・スロートガード・レガース・プロテクター・ヘルメット・ファウルカップを着用すること。また、打者・走者・次打者・ベースコーチ・バットボーイは、全日本軟式野球連盟公認マーク(J.S.B.B)が入った両側にイヤーフラップ(内側にはスポンジ等)のついたヘルメットを着用すること。
- 9 試合のスピード化 (1)打者・次打者・ベースコーチの4名は攻撃前のミーティングには参加せず、所定の場所へ移動すること。
(2)投球を受けた捕手は、速やかに投手に返球すること。
(3)捕手から返球を受けた投手は、速やかに投手板を踏んで投球姿勢をとること。
(4)次打者席では、投手が投球姿勢に入ったら素振りをしてはならない。投手も必ず次打者席に入ること。
(5)サイン交換は迅速に行うこと。打者はバッターボックス内でサインを見る。
- 10 その他 (1)球場内における試合前の練習はユニフォームを着用すること。
(2)各球場での芝面利用の際、試合及び正規のシートノック以外は芝生保護のためスパイク以外のシューズで行うこと。
(3)コーチは、試合前のノックを行う以外は、ベンチから出ないものとする。
(4)代理監督は必ずユニフォームを着用すること。
(5)選手交代は、監督が球審に告げること。
(6)記録員は、ユニフォームか制服とする。また、教職員コーチの服装は平服でもよい。
(7)試合中のアップ(キャッチボール)については2組(4名以内)とする。
(8)バットボーイについては登録メンバーの中から1名選び、ヘルメットの着用を義務づける。
(9)県・地区中体連の規定及び各学校の規則に沿った中学生らしい身なり・容姿で参加する。
(10)各チームのゴミは必ず責任を持って持ち帰る。最終試合の両チームは、ダッグアウト、スタンドを清掃する。
(11)今大会での故意四球は適用しない。
(12)県中体連では別紙「個人情報保護方針」に基づき、県中体連が保有する情報の適正な管理と保護に努めます。